

美濃加茂へ

ふるさとに感謝

マッキーの 県政報告

Vol.3

2025年
2月発行

岐阜県議会議員
牧田ひでのり

2023年3月に、岐阜県議会議員として、美濃加茂市選挙区の皆様から県政へ背中を押していただきましたマッキーこと、「牧田ひでのり」です。

この紙面による3回目(Vol.3)の県政報告をさせていただきます。

毎回申し上げておりますが、私は、未来を生きる各世代に向けて、現在よりも暮らしやすい環境を整備すること、そのために経済・産業振興・防災・社会福祉・教育などの拡充に向けた活動に、積極的に取り組んでまいります。

そこで、私が生まれ育った「ふるさとに感謝 美濃加茂へ」という気持ちを秘めて、以下の「マッキーからの美濃加茂へ3つの恩返し」に取り組んでおります。



マッキーからの
美濃加茂へ
3つの恩返し

恩返し ①

地域の「元気」づくり

地域経済の活性化と
地場産業の振興と育成

恩返し ②

地域の「安全」づくり

大規模に備えた
事前防災対策の推進と
災害に強いインフラ整備

恩返し ③

地域の「安心」づくり

安心を支える地域づくりのため
医療、福祉、介護、
子育て支援の充実

そして、マッキーは、昨年末の12月県議会一般質問でこれらの視点から

何を質問したのか？ なにを主張したのか？

令和6年12月一般質問

恩返し①～③ 地域の「元気」「安全」「安心」づくりの観点から

問 県政世論調査結果に係る知事の所感について

答 知事

- ①近年の調査結果の特徴的な傾向としては、『くらし向き』に対する県民意識の変化があげられる。令和4年には、「苦しくなった」が前年比で15.2ポイント上昇し、今回まで3年連続で最多となっている。その理由で、約9割の県民が「食品や日用品、光熱費などの物価上昇による支出が増えた」と回答。このため、電力・ガス価格高騰の負担軽減など支援策を講じるよう、本定例会に補正予算を追加上程した。
- ②「県政の取組み」に関しては、『よくやっていると思う分野』として「防災対策」が10年連続で最多となっている。
- ③『努力が足りない分野』としては、8年連続で「若者の県内定着」への取組みが最も多くなっている。今年度からは新たに、県内企業に就職する若者への奨学金返還支援制度を創設し、この取組みを更に強化していく。



マッキーから一言

この一般質問の中で、第16代の仁徳天皇の話をさせていただきました。諸説ありますが、仁徳天皇は、竈(かまど)からのぼる煙の具合から、国民の生活状況を把握していたと言われていいます。仁徳天皇は、自分で高い山に登り、直接自身の目で民の暮らしを見渡し、竈から煙が上がっていない家々を見つけることで、民が貧しい生活をしていることを察しました。その結果、国民の3年間の税を免除するなどの施策を行ったのです。この仁徳天皇の話で例えれば、毎年実施される県政世論調査は、岐阜県民の暮らしの状況、そして県政への関心、評価を推し量る「現代の岐阜県内に上がっている県民の竈の煙を見つけるための調査」と言えるのではないかと、この調査の意義の重要性を我が国の政治の歴史を踏まえて申し上げました。

因みに、この県政世論調査も統計の一種ですが、統計から見た岐阜県の特徴をご紹介します。

- 日本の人口重心は一貫して岐阜県内にある。(令和2年度国政調査)
人間の身体で言えば「へそ」に当たる「人口重心」とは、人口の一人一人が同じ体重と仮定して、日本の人口が、全体として平衡を保つことのできる点をいいます。
- 県土面積は10,621km²で全国第7位
- 県土の約80%が豊かな森林 森林率は全国2位!
1位 高知県(83.6%) 2位 岐阜県(81.1%)
3位 長野県(78.7%) 4位 島根県(78.2%)
- 豊かな水資源 岐阜県の水力エネルギー量(包蔵水力)は全国1位!(2023年3月31日現在)
1位 岐阜県 2位 富山県 3位 新潟県 4位 長野県
- 製造業品目別出荷額等でみた全国シェア1位の主なもの(2022年)
◇陶磁器製洋飲食器 1位 岐阜県 2位 佐賀県
◇陶磁器製和飲食器 1位 岐阜県 2位 長崎県
◇理髪用刃物 1位 岐阜県 2位 新潟県
◇ほう丁 1位 岐阜県 2位 新潟県
◇給排水用バルブ・コック 1位 岐阜県 2位 福岡県
◇木製机・テーブル・いす 1位 岐阜県 2位 愛知県